



きいめえさん通信

第14号

ヤギ除草シーズン3始動!

4月24日から、船戸出張所管内にある岩出市宮の堤防裏でシーズン3となるヤギ除草の試行をしています。2ヶ月の試行期間中、柵内にヤギを放し、草を食べてもらい、経過を観察します。



きいめえさん

新チームの仕事ぶり

新チームで迎えたシーズン3、カゴはリーダー就任以来、積極的にチームを引っ張っているようです。

その証拠に、カゴが動けばチームが動く、カゴの指令は絶対です。この日も、小屋の周りの除草作業に精を出していました。



法面での作業は、チーム全員が横一列に並び、黙々と仕事をしていました。まさかの、ローラー作戦です。カゴが自身の指揮力の高さを見せつけていました。



他の隊員もがんばります。それぞれに、草の好みはあるものの、自分の持ち場にある草から、食べたい草を選んでどんどん食べていきます。でも本当は、大好物のカラスノエンドウをおなかいっぱい食べたいのかもしれない。もしかして、ローラー作戦は好物を探するため…?



【発行】和歌山河川国道事務所

船戸出張所

☎ 073・477・1325



シーズン3 メンバー紹介



「オン」と「オフ」

仕事をがんばるためには、休息も大切です。そのためか、カゴは休息さえも全力でした。自慢の美脚を放り出し、リラックスのこの表情。リーダー自ら全力の脱力を見せつけました。

他のメンバーもカゴに習って脚を伸ばしリラックスしています。



もうおなかいっぱい



和歌山河川国道事務所では、**除草コスト縮減**のための取り組みを**実施中!!** 堤防では点検のために年2回除草しています。この中で少しでもコスト縮減するため、刈草の腐葉土化や刈草ロール化に取り組んでいます。この場所では**ヤギ除草**のフィールド実験中。

腐葉土や刈草ロールの無料配布もしてるよ^^

柵内の3種類の草に注目してみました！

ヤギはカラスノエンドウやツル性の植物を好みます。しかし、今回の柵内にはほとんど生育していないため、その他の3種類の草に注目し変化を確認しました。



柵内法面に多く生育し、ヤギ除草開始前の高さは80〜90cm あった。葉は大きく柔らかいが、茎は太く硬い。

1ヶ月経過



【1ヶ月経過】

葉だけ食べて茎は残している。

柵内の全体量が多く、手つかずの株が多い。また食べられていない株は、さらに大きく成長している。



柵内全体に多く生育し、除草開始前の高さは約30〜40cm あった。葉も茎も柔らかい。



1ヶ月経過



【1ヶ月経過】

葉も茎もよく食べている。

特に、小段部の目に付きやすい場所から食べている。



柵内小段に一株ずつ点在し、除草開始前の高さは約30〜50cm あった。葉は細長くハリがある。

1ヶ月経過



【1ヶ月経過】

全く食べていない。

この草を避け、周りに生えた他の草は食べている。食べないため草丈は倍以上に成長している。

上流エリアから見る1ヶ月の変化

開始前と1ヶ月後の写真を比べてみると、全体に草丈が伸びたように見えます。丸で困ったところは、先ほど注目した①の草です。草丈が高くなり、奥（下流側）の景色が見えなくなりました。



小屋の周辺

小屋の周辺は、草丈がずいぶん短く揃っているようです。小屋は除草隊が休憩したり眠ったりするために毎日帰る場所なので、通りがかりについつい食べてしまうのでしょうか。

残された大好物

法面の上流端で、柵に絡まり成長しているツル性の植物を見つけました。この草は、シーズン2で除草隊が真っ先に食べ尽くしたほどの大好物です。柵内に除草隊の大好物が確認出来るということは、除草範囲が広すぎるのかもしれませんが、またそれ以上に、草の成長が早く勢いがあるようです。



見学される方へお願い

- ヤギにエサを与えないでください
 - ヤギに食べ物や紙を与えないでください
 - 柵の中に入ったたり、柵を開けたりしないでください
 - ヤギに触らないでください
- ※防犯カメラ作動中です



シーズン1では約1000m²の範囲の草を約1ヶ月で食べていました。ちょうど同じ時期の今、残す期間は約1ヶ月。除草隊は正念場を迎えました。

次号は、ヤギさん紀の川除草隊シーズン3

正念場の後半戦をレポートします！